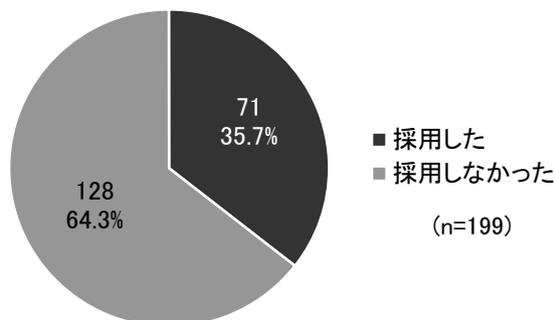


1. MRの新卒採用

1) 新卒者採用状況



2) 採用したうち

MR認定試験合格者を採用した企業数	8社
採用された合格者数	21名

新卒を採用した企業数は、昨年と同じであった。MR認定試験合格者を採用した企業数は、倍増の8社で採用された合格者数は昨年4名だったところ、21名にまで増加した。今後さらに入社前にMR認定試験合格者が増加することが見込まれる。人事採用部門と情報共有を行い応募者の積極的な姿勢を評価する態勢を構築して欲しい。また、2026年度の受験資格撤廃が将来にわたりどのような影響を及ぼすのか、今後も注目したい。

3) MR雇用規模別新卒者採用状況

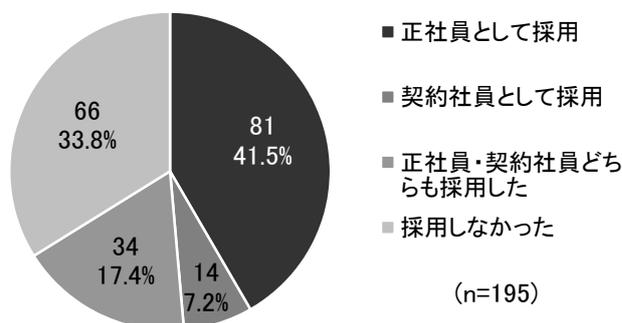
	全体	採用した	採用しなかった	無回答
1000名以上	11	8	3	0
500～999名	26	20	6	0
300～499名	12	8	4	0
100～299名	34	19	15	0
99名以下	116	16	100	0

4) 企業属性別の新卒者採用状況

	全体	採用した	採用しなかった	無回答
内資系製薬企業	135	62	73	0
外資系製薬企業	50	9	41	0
CSO	13	0	13	0
卸売販売企業	1	0	1	0

2. MRの中途採用

1) 中途採用を行った企業数〔複数回答〕



無回答4社を除き、中途採用をした企業数は昨年と比べ9社(7.5%)増えた。前職は製薬他社のMRが増加し、他業界からの流入は減った。他の業界について具体的に記載があったものは、食品関連や医療関係と医薬品に近い領域もあったが、それ以外の業種が多岐にわたってみられた。

2) 中途採用者の前職〔複数回答〕

集計項目	企業数						
	合計	①製薬他社のMR	②コントラクトMR	③特約店関係者	④医療関係者	⑤他業界	無回答
全体	129	107	69	15	8	13	0
	100.0%	82.9%	53.5%	11.6%	6.2%	10.1%	0.0%
1000名以上	6	6	5	0	1	1	0
500～999名	19	17	15	2	0	1	0
300～499名	9	5	7	2	3	2	0
100～299名	26	21	20	6	0	2	0
99名以下	69	58	22	5	4	7	0

【他業界】を選択した13社のうち、12社から17業種の具体的な記載がありました。集計は以下のとおりです。

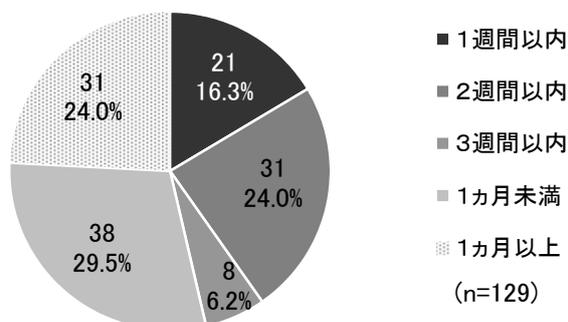
合計	17
食品関連	4
医療関連	2
他（上記以外の業界）	11

3. MR認定証を保持した中途採用者

1) 中途採用者に実施する実務教育〔複数回答〕

集計項目	企業数							
	合計	倫理教育	安全管理教育	技能教育	製品知識	製品関連領域知識	その他の教育	無回答
全体	129 100.0%	100 77.5%	112 86.8%	68 52.7%	115 89.1%	110 85.3%	67 51.9%	0 0.0%
1週間以内	21	11	15	3	14	13	12	0
2週間以内	31	25	28	14	28	30	16	0
3週間以内	8	7	8	8	8	8	5	0
1ヵ月未満	38	33	35	26	35	31	21	0
1ヵ月以上	31	24	26	17	30	28	13	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0

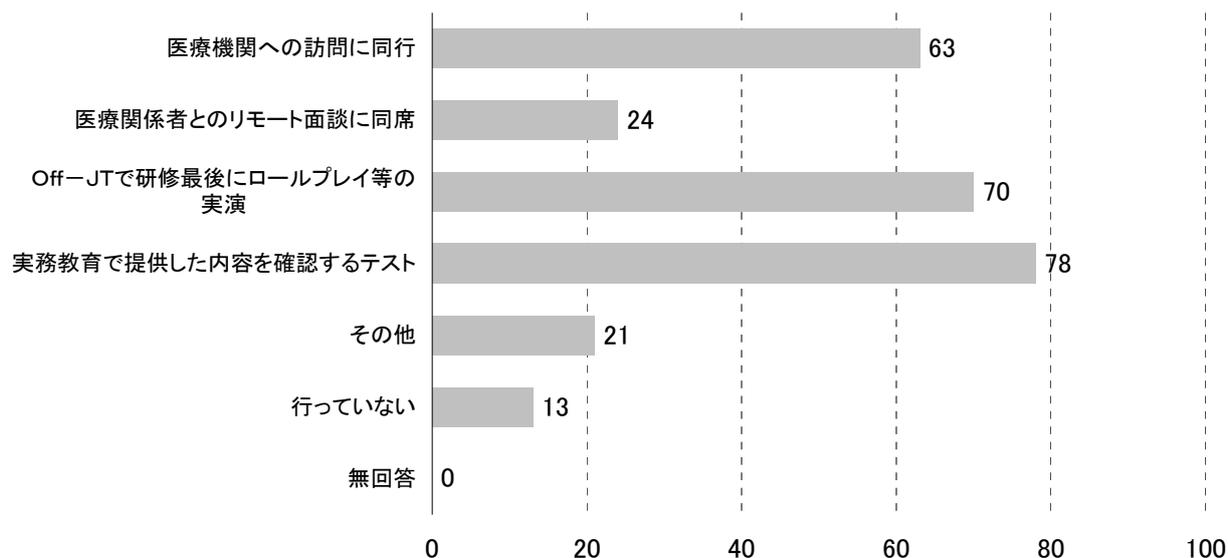
2) 実務教育の開始から終了までに要する期間



中途採用者に対して実施する実務教育の期間として、最多は3週間から1ヵ月未満の約1ヵ月、続いて1～2週間以内の約半月と1ヵ月以上であった。2週間以内で教育を終了する企業は52社あり、経験を活かした即戦力を期待した中途採用であることが想定される。

詳細に分析したところ、次のことがわかった。1週間以内で行う平均的な科目数は3.2科目、1～2週間以内から1ヵ月以上の各セグメントでは大きな差がなく、4.5～5.5科目となった。5科目としているのはほとんどが、技能とその他の教育どちらかを選択していた。1週間以内で1または2科目を実施した企業での傾向は見られず、各社それぞれの目的があるのだろうと推測される。

3) 研修成果の確認方法〔複数回答〕



【その他】には22社から具体的な記載がありました。集計は以下のとおりです。

合計	22
本人・上長へのヒアリング	4
アクションプラン・報告書の作成	4
アンケート実施	2
自己評価	1
他*	3
対象外（選択肢と重複など）	8

*「他」の項目について実際のコメントを記載します

学んだことを、わかるに留めずできるようにするために、実際に言語化し伝えることができるかどうかを確認するために、動画にて情報提供の様子を録画させ提出している。その内容を、研修講師、現場上長の双方が確認することで、正確な「知識」と効果的な「伝達技能・態度」を確認し、評価・助言することで、一人ひとりの習熟度の応じた成果に繋がるよう促している

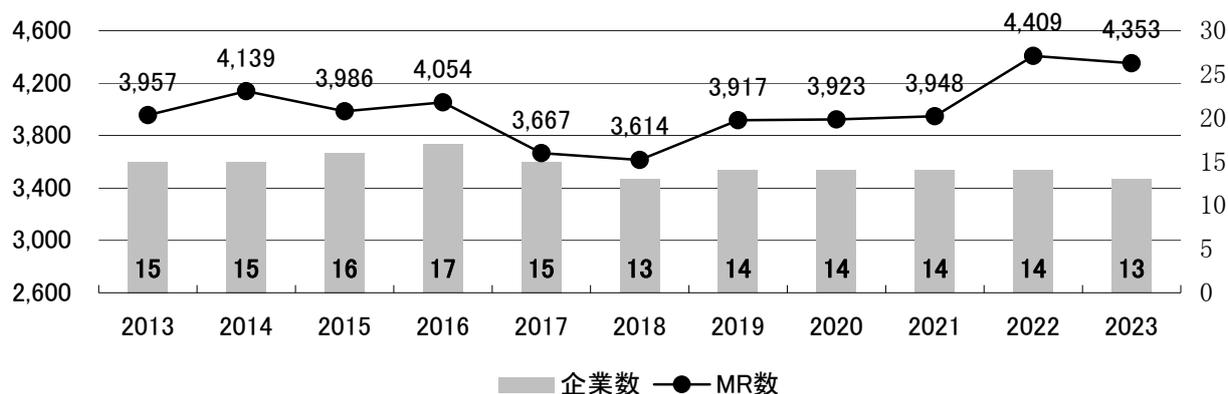
1名のみの上社のため、筆記試験の他、マンツーマンでその都度疑問箇所を解決した

定期的なWEB面談

中途採用者に実施する実務教育における成果確認方法が多かった2つは、実務教育で提供した内容を確認するテストとロールプレイであった。短期間で終了させる企業も多く、特にMR認定制度上では規定はないが、ぜひOJTを確実にやり、医療関係者の期待に応えられる活動に結びつけて欲しい。

4. コントラクトMR

1) CSO企業数と所属MR数の年度変化



2) コントラクトMRを契約している企業数

	合計	契約している	契約していない	無回答
全体	185	77	107	1
	100.0%	41.6%	57.8%	0.5%

3) MR雇用規模別コントラクトMRの契約内容

年度 集計項目	2022年度			2023年度		
	全体	派遣型	請負型	全体	派遣型	請負型
全体	77	75	4	77	75	6
	3,578	3,512	66	3,711	3,619	92
1000名以上	9	9	0	9	9	1
	982	982	0	865	835	30
500～999名	20	20	1	20	20	2
	1,617	1,611	6	1,884	1,874	10
300～499名	6	6	0	5	5	0
	286	286	0	194	194	0
100～299名	16	16	1	18	17	1
	424	395	29	508	465	43
99名以下	26	24	2	25	24	2
	269	238	31	260	251	9

表中、上段は企業数、下段はMR数を示す。

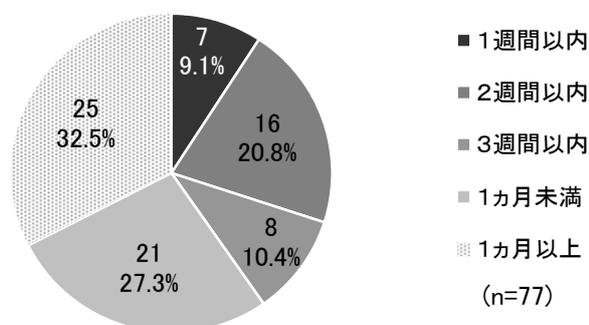
コントラクトMR数は、最多を記録した昨年と大きく変化はなかった。また、コントラクトMRを契約する企業数や契約内容にも大きな変化は見られなかった。

5. MR認定証を保持したコントラクトMR

1) コントラクトMRに実施する実務教育〔複数回答〕

集計項目	企業数							
	合計	倫理教育	安全管理教育	技能教育	製品知識	製品関連領域知識	その他の教育	無回答
全体	77 100.0%	65 84.4%	73 94.8%	52 67.5%	73 94.8%	68 88.3%	40 51.9%	0 0.0%
1000名以上	9	8	8	7	8	8	6	0
500～999名	20	15	18	14	19	17	10	0
300～499名	5	4	5	3	4	3	1	0
100～299名	18	14	17	10	17	17	9	0
99名以下	25	24	25	18	25	23	14	0

2) 実務教育の開始から終了までに要する期間



コントラクトMRに対する実務教育の期間は、1ヵ月以上が最多の企業数であったが、1ヵ月未満、2週間以内と続き、中途採用MRに対する教育よりじっくり時間をかける傾向にあることがわかった。またコントラクトMRに対して倫理教育、安全管理教育を行っていない企業があり、適正なMR活動を行うことができるのか不安が残る。

一方、これら実務教育を派遣元CSOに委託して行っている企業も少ないながら散見され、教育の多様化が始まっている様子が垣間見えた。

3) 派遣元CSOが実施しているもの〔複数回答〕

集計項目	企業数								
	合計	倫理教育	安全管理教育	技能教育	製品知識	製品関連領域知識	その他の教育	委託している科目はない	無回答
全体	77 100.0%	19 24.7%	18 23.4%	15 19.5%	11 14.3%	12 15.6%	16 20.8%	45 58.4%	0 0.0%
1000名以上	9	1	1	1	2	2	2	6	0
500～999名	20	5	6	6	5	4	6	8	0
300～499名	5	2	2	0	2	2	1	2	0
100～299名	18	4	3	2	0	0	1	14	0
99名以下	25	7	6	6	2	4	6	15	0